

がんばろう！東北

平成24年10月9日
釜石港湾事務所

宮古港で「ミキサー船」2隻目の稼働開始 ～ 岩手県宮古地区の資材不足対応 ～

岩手県内では、東日本大震災の復旧・復興工事の本格化に伴い、生コンクリートなどの資材調達が困難な状況になっています。

宮古港の直轄港湾工事では、海上施工をコンクリートミキサー船1隻により対応していましたが、10月からはコンクリートミキサー船を2隻体制にして生コンクリート生産を開始することとしました。

これにより、直轄港湾工事における生コンクリートの自給率は一段と高まることとなります。

◇追加配備の詳細情報

- 打設開始予定 : 平成24年10月10日(水)
※気象海象により、延期する場合があります。
- 船名 : 日本海号Ⅱ
- 諸元 : 全長51.0m×全幅21.0m×深さ4.0m
ミキサー能力: 90m³/h(公称)
- 回航元 : 直江津港(新潟県)
- 使用資材 : セメント(大船渡工場製造)
粗骨材(北海道北斗産)
細骨材(北海道苫小牧産)

日本海号Ⅱ



【発表記者会：岩手県政記者クラブ・宮古記者クラブ】

【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 釜石港湾事務所 企画調整課 尾崎(おざき)、大里(おおさと)

TEL 0193-22-9118 FAX 0193-22-4651

E-mail info-kamaishi@pa.thr.mlit.go.jp